

## 原価計算をパソコンで

IT専門サポーター 鵜野 昭二

(ITコーディネータ、有限会社フレバー情報システム 代表取締役)

原価管理は製造業、建設業を始め、ほとんどの業種において利益を確保する為に必要なことです。近年の  
人件費、輸送費の高騰や多くの原材料が値上がりして  
いる状況で特にこの原価管理は重要になっていると思  
います。

しかし「忙しくて手が回らない。」「過去にやってみ  
たがうまくいかなかった。」「そもそも原価管理とは  
何?」という方も多いと思います。

原価管理をしていなければ、新規の製品、工事、サー  
ビスなどの金額は決められません。社長や営業担当者  
が勘に頼って値決めをすることは非常に危険です。ま  
た、どんぶり勘定で全体で黒字であってもなかには、  
赤字の製品や赤字の現場があるかも知れません。

原価管理とは同じ物を繰り返し作ることの多い製造  
業の場合、標準原価を設定し、実際の原価を計算し、  
実際の原価と標準原価を比較して差異がある場合は改  
善策を検討して実行に移すというPDCAのサイクルを  
回すこととなります。また建設業の場合は当初の予算  
通りに工事が進んでいるかどうかをチェックすること  
になります。

この原価管理を行う為には当然ながら原価の計算が  
必要です。

しかし商品を仕入れて販売する小売業等とは異なり、  
製造業、建設業の原価計算はそれほど簡単ではあり  
ません。発生する原価の要素を材料費、労務費、経

費、外注費（建設業の場合）に分ける必要があります。  
また単価が変動した時にタイムリーに原価に反映でき  
る仕組み、各費目の計、予算残の管理などが必要です。  
これらのことを行うには手書きよりもパソコンの方が  
いいでしょう。まずExcelなどの表計算ソフトから始  
めるのが良いと思います。最初から完璧な仕組みを求  
めず、70～80点ぐらいの精度の物で初めて、その後  
徐々に精度を上げていけば長続きするのではないで  
しょうか。実際にExcelで原価を算出できるようにな  
れば自然と新たなデータを入力して精度を上げていき  
たくなると思います。こうして自分で考えて、原価計  
算の仕組みを作れば将来、市販のパッケージソフトの  
導入または自社用のシステムを作成する時もスムーズ  
な導入が進むはずで。とはいっても原価管理のシス  
テムは仕掛品の管理、部品構成表、出面管理、経理と  
の連動等考慮しなくてはいけないことがたくさんあり  
ます。

原価計算の仕組みの考え方、  
システムの選定方法等お聞き  
になりたいことがありましたら  
ぜひIT相談窓口をご利用く  
ださい。



### IT相談窓口

IT専門サポーターがITに関するギモンや課題にマンツーマンでアドバイスします。

**毎週木曜日 9:00～17:00**

3月は、7日(木)、14日(木)、20日(水)、28日(木)開設予定です。

※都合により、日程を急遽変更する場合がございます。

**予約制・無料**



お気軽にお問合わせください。

姫路ものづくり支援センター（姫路商工会議所・姫路市）

TEL 079-221-8989 FAX 079-222-6005 メール kougou@himeji-cci.or.jp